

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	労働関係庶務事務	担当課	経済課
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間 平成 9年度～
	施策	商工業の活性化	種別 任意的事務
	基本事業	施策の総合推進	市民協働 共催
予算科目コード	01-050101-01 単独	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>国が取り組んでいる「働き方改革」では、「女性活躍」の必要性が高まっており、女性が安心して子育てと仕事ができるようにスキルアップを図る必要があることと、社会情勢の変化に伴い、就労を希望する女性への支援が求められているため。</p>	<p>子育てと仕事との両立を考えている、または職場を離れて再就職を目指している市内在住の方を対象に、セミナーを年1回開催する。 主な内容：オンライン形式で、キャリアプランの考え方や就職への準備の進め方について講師からのアドバイスを聞きながら、就職に向け参加者自身が考えて行動できる機会を与える。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>結婚、子育てや介護等を機に離職したが、就労意欲がある女性が社会復帰に役立つスキルについて学び、再就労が図られることを目指す。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>女性がスキルアップし、再就職が図られる。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>前年度の課題を踏まえ、前期後期の2回で1日完結のセミナーとしたことにより、前期の参加人数は前年度の最高参加人数を上回ったが、就労のためのスキルの必要性についての認知度が低く、募集人員の20名までは達していないため、更に参加者を増やすことが課題である。</p>	<p>スケジュール 令和元年11月～ 次年度開催に向けての協議 ・プログラム内容の検討 ・周知方法や開催場所の検討</p>
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
<p>今後もプログラムの内容や周知方法について検討し、参加者を増やす必要がある。</p>	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<p><input type="checkbox"/>増加 <input type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	

R02年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R03年度の振り返り）	
R02年度の評価（課題）	R03年度の実績（評価、課題への対応）
新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーを開催することができなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響が続いていることから、zoomを活用したオンライン形式に切り替えてセミナーを開催した。オンライン形式は子育て中だと参加しやすいという声があった一方、期待していた内容と相違していたという意見もあったため、今後セミナーの内容を精査する必要がある。

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）
セミナーの受講者数	0.00	0.00	13.00	16.00	0.00	7.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）							
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、形式を変えて年1回のセミナーを開催することができた。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	今後もセミナーの内容について、改善を加えながら継続していく。						

コストの推移						
項目	R01年度決算	R02年度決算	R03年度決算	R04年度予算	R05年度見込	
事業費	計	185	50	70	70	70
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	185	50	70	70	70
正職員人工数（時間数）	144.00	9.00	167.00	0.00	0.00	
正職員人件費	591	36	646	0	0	
トータルコスト	776	86	716	70	70	